

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

### .理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

### .安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

### .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

### .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

### .サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名

ともの家 湯の山

(ユニット名)

記入者(管理者)

氏名

吉田 真紀子

評価完了日

平成 20 年 1 月 28 日

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年3月28日

【評価実施概要】

事業所番号	3890100112		
法人名	社会福祉法人ワーカーズコレクティブとも		
事業所名	ともの家 湯の山		
所在地	松山市湯の山6丁目4-8 (電話) 089-914-5515		
管理者	吉田 真紀子		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市三番町六丁目5-1 9 扶桑ビル2階		
訪問調査日	平成20年2月13日	評価確定日	平成20年3月28日

【情報提供票より】 (平成20年1月15日事業所記入)

(1) 組織概要			
開設年月日	平成15年6月27日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	6 人
職員数	8 人	常勤	5人, 非常勤 3人, 常勤換算 5.1人
(2) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	30,000~42,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有( 100,000 円) 無		
保証金の有無(入居一時金含む)	有( 円) 無	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,000 円		
(3) 利用者の概要 (平成20年1月15日現在)			
利用者人数	6 名	男性 0 名	女性 6 名
要介護1	0 名	要介護2	1 名
要介護3	2 名	要介護4	2 名
要介護5	1 名	要支援2	0 名
年齢	平均 83 歳	最低 75 歳	最高 89 歳
(4) 他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定	あり・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護	
指定	あり・なし	指定認知症対応型通所介護	
届出	あり・なし	短期利用共同生活介護	
加算	あり・なし	医療連携体制加算	

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>他県のグループホーム等と協力して開催するシンポジウム等を通して、「地域密着型サービス」とは何かということを考えながら、実践に取り組んでおられる。                  介護計画を「しあわせ計画」と捉え、利用者の思いの実現に重点をおいて、関係者で意見やアイデアを出し合い、介護計画を作成しておられる。                  皆で奥道後に一泊し、温泉に入られたり、食事をされる等ご家族もともに楽しい時間を過ごされた。季節ごとの様々なイベントや日常的な外出についても、ご家族の協力を得ながら取り組んでおられる。</p>
---

【質向上への取組状況】

<p><b>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</b></p> <p>・前回の評価結果を受け、法人の3事業所の家族の会が結成され、意見交換ができるような機会を設けられた。</p>
<p><b>今回の自己評価に対する取組み状況(関連項目:外部4)</b></p> <p>・すべての職員が自己評価に取り組み、管理者がまとめられた。評価結果を職員に知らせ、気付きを共有されている。</p>
<p><b>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組み(関連項目:外部4,5,6)</b></p> <p>・会議では、事業所の取組み等を報告されたり、地域の方から地域行事の情報をいただき、情報交換や話し合いを行い、相互の理解を深めておられる。</p>
<p><b>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</b></p> <p>・法人3事業所合同の家族会で、意見等を出していただいている。ご家族にも事業所の取組みを支えていただけるような体制作りに努めておられる。</p>
<p><b>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</b></p> <p>・運営推進会議をきっかけに地域の文化祭、運動会、清掃活動に参加されたり、事業所での「もちつき」を回覧板で案内し、地域の方達と交流できる機会を積極的に作っておられる。</p>

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.理念に基づく運営</b>					
<b>1.理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			社会福祉とは何か、グループホームとは何か、地域密着サービスとは何かと、常に問題意識を持ち、事業所の理念を作り上げている		
			(外部評価)		
			他県のグループホーム等と協力して開催するシンポジウム等を通して、「地域密着型サービス」とは何かと、いうことを考えながら、実践に取り組んでおられる。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			理念の具体化として、援助のチェックポイントや、ともの家が求める職員像を作成し実践に活かしている。また外部より講師に来ていただき指導を受けている		
			(外部評価)		
			管理者・職員は、理念を共有し、実践に向けて取り組んでおられる。毎月、スタッフの目標を掲げ、理念の実践に取り組んでおられる。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	(自己評価)		
			年4回の事業所便りを地域に配布し、理念を知って貰うと同時に地域の広報誌にも掲載させていただき普及に努めている		
					行事（餅つきなど）の案内を回覧板で回して貰っている

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>2. 地域との支えあい</b>					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 散歩の時など出会った方には挨拶している。クリスマスにプレゼントを頂いた近所のお宅を訪問し、お礼、来訪のお誘いをしている。餅つきには、毎回近所の方が参加され、防災訓練にも参加して頂いた		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 文化祭に写真を展示し、多くの方に事業所の様子を知らせていただいた。地域の祭り、運動会にも参加し、清掃は入居者と一緒に行えた		老人会に参加できるようお願いしている
			(外部評価) 運営推進会議をきっかけに地域の文化祭、運動会、清掃活動に参加されたり、事業所での「もちつき」を回覧板で案内し、地域の方達と交流できる機会を積極的に作ってられる。		事業所では、利用者が老人会に参加し、さらに、地域の方達と交流を深めていけるよう、取り組みをすすめていきたいと考えておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 利用申し込みには親身に対応し、役に立てることがあれば、と相談に応じてアドバイスさせていただいている		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 自己評価や外部評価を、振り返りの時ととらえ改善に努力している。自己満足に陥らぬよう積極的な意義を認めている		
			(外部評価) すべての職員が自己評価に取り組み、管理者がまとめられた。評価結果を職員に知らせ、気付きを共有されている。前回の評価結果を受け、法人の3事業所の家族の会が結成され、意見交換ができるような機会を設けられた。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			運営推進会議と防火訓練を同時に行い、消防署、会のメンバーの方々から有意義なご意見を賜り、課題を共有しサービスの向上に活かしている		
			(外部評価)		
			会議では、事業所の取り組み等を報告されたり、地域の方から地域行事の情報をいただき、情報交換や話し合いを行い、相互の理解を深めておられる。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			昨年当法人開催の「社会福祉の原点と地域密着サービスシンポジウム」に市の職員の方が参加してくださったり、また気軽に立ち寄っていただき入居者との交流も計っている		
			(外部評価)		
			法人が開催したシンポジウムには、市の担当者も出席された。又、その後も、市の担当者が立ち寄ってくれることがある。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			現在対象者はいないが、職員は制度を知っている		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			身体的な暴行はもちろんのこと、言葉や態度でも入居者の自尊心を傷つけることのないよう十分に配慮した言葉かけを行っている		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 利用相談があった時は、施設見学や体験入所などを勧め時間をかけて慎重に対応している		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 苦情申し立て窓口を設け、利用者や家族が不満を申し立てる場を作っている。家族懇談会を定期的に行っている		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 毎月ご家族へ日々の様子を、手紙で知らせている。来訪されたご家族には、ケース記録に目を通していただいている		
			(外部評価) ご家族には、毎月、お手紙で事業所のことやご本人の様子を報告されている。ご家族の来訪時には、個別のケース記録をみていただきながら、ご本人の暮らしぶりを報告されている。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 自主運営の家族会が結成されており家族同士による話し合いの場が定期的にもたれている。そこで出された意見は運営に反映させている		
			(外部評価) 法人3事業所合同の家族会で、意見等を出していただいている。ご家族にも事業所の取り組みを支えていただけるような体制作りを努めておられる。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 管理者は、毎月開いている職員会議等で、職員から出た意見、提案を積極的にとりあげ運営に反映させている		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 利用者の状況、状態の変化に応じ、必要な時間帯に職員の配置、勤務の調整に努めている		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 原則として初めの2年間は異動は行わない。など最小限に抑える努力をしている		
			(外部評価) これまで職員の離職はほとんどなく、利用者とは馴染みの関係となっている。		
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 新人研修の実施、月に1度の職員研修の実施、外部研修を奨励、援助し個人の資格取得も応援している		
			(外部評価) 新人研修や毎月の職員研修に加え、毎年一回は、全職員が外部研修を受講できるよう計画を立てておられる。又、第三者の立場で専門家の評価を受け、様々なアドバイスを受けて、実践につなげておられる。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			市内の同業者と協力して、シンポジウムを開催し案内した。地域包括支援センターの支援を得て地区のグループホーム交流会を開き、持ち回りで2ヶ月に1度の割合で会を開催する予定		
			(外部評価)		
			シンポジウムを通しての他県、県内の事業所との交流を深めておられる。		今後、地区内の事業所との交流会を予定されている。いろいろな事業所の取り組みを知ることからもサービスの向上につなげていきたいと考えておられた。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			職員間のコミュニケーションを大事にし日々何でも話し合える雰囲気作りに努めている。年に何度か全体職員会議を開き、職員の思いや意見を聞いている。互助会にも助成している		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			個人の資格取得の為に勉強を応援した勤務形態を考えている		
<b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			職員は常に相談に耳を傾け傾聴的態度で利用者に接している。受容と共感を接遇態度の第一意義として掲げている		



自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)  利用前にご家族と全職員とのカンファレンスを開き、家族の思いを直接聞くようにしている		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価)  まず必要としている支援を見極め対応している		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価)  入居前には必ずご本人との面接、ご家族を交えての話し合いの場を設けている。入居後しばらくは、環境の変化や他の入居者との関係構築などご家族の協力をお願いしている  (外部評価)  ご家族に入居前、職員会議等に参加いただき、ご本人の状況や希望等、詳細な話し合いを行っておられる。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価)  職員は日常の生活が学習の場となっている。言葉、表情、行動など触れ合いの中から、学び支えられていることを実感している  (外部評価)  調査訪問時、利用者と職員が一緒に話し合ったり、考えたりするような場面が多くなってきた。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 家族をケアパートナーとして位置づけ、ケアプランを実施するにあたり、共に取組み協力していただいている		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 出来るだけ家族の来訪、家族とともに外出する機会を作り支援している。(故郷訪問にも同行)行事にも参加を呼びかけている		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 親しい人に年賀状を書いていただき様子を知らせている友人、知人の訪問も歓迎している。ご家族と一緒に故郷訪問を実施している		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 一緒に時間を共有できる場、支えあいの場を作るように職員は常に気配りしている		
32		関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 死亡退居されたご家族も、しょっちゅう来訪して下さりつき合いを大切にしている		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p><b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b></p>					
<p><b>1.一人ひとりの把握</b></p>					
33	14	<p>思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>(自己評価) フェイスシートを作る際、本人又はご家族にお話を聞き、その思いや願いを把握するよう努めている。集めた情報は職員間で共有できるようにファイルしケアプラン立案時などに活かせるようにしている</p> <p>(外部評価) センター方式の書式を活用し、利用者との会話等から興味や生活歴に関する情報を得て、ご家族にも確認し、個々の把握に努めておられる。又、利用者の表情等からも思いの把握に努めておられる。</p>		
34		<p>これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>(自己評価) ご家族から暮らしや生活環境をお聞きしている。新しく得た情報は書き加え、より詳しいフェイスシートの作成に努めている</p>		
35		<p>暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>	<p>(自己評価) 日々の暮らしの現状を観察し、記録に残し把握するようにしている</p>		
<p><b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b></p>					
36	15	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>(自己評価) 職員だけで無理なことは、ご家族の援助を仰いだりデイサービスを利用したりしながら介護計画を進めている。各人が積極的にアイデアを出し、よりよいサービスの提供を心がけている</p> <p>(外部評価) 介護計画を「しあわせ計画」と捉え、利用者の思いの実現に重点をおいて、関係者で意見やアイデアを出し合い、介護計画を作成しておられる。</p>		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			期間に応じて見直しを行っている。見直し以前に変化が生じた場合には、現状に即したケアプランを作成するようにしている		
			(外部評価)		
			3か月毎の定期的な見直しに加え、病院にかかっている間、状況の変化時等、必要に応じて、別に短期の介護計画を作成しておられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			関わった職員が個人記録に記入し、情報を共有し実践等に活かしている		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			別個にケアの必要なかたには、併設のデイサービスを利用していただいたりして柔軟な支援をしている		
			(外部評価)		
			近隣の法人デイサービスと交流されている。地域の方が介護についての相談に訪れることもある。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 必要に応じて警察、消防、ボランティア、民生委員の協力を得ている。地区の文化祭には写真を展示し地域の方との交流が持てた		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 今のところ他のサービスを利用している入居者はいない		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 本人の意向や必要性に応じて、ご家族とも相談してみるが、今のところ必要性はない		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 毎月かかりつけの医師の往診があり、必要に応じて、血液検査や健康相談をしていただいている		
			(外部評価) かかりつけ医による往診や訪問歯科診療を利用者ご家族の希望に沿って、利用できるよう支援しておられる。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 各人の必要に応じて、協力医療機関の精神科医を受診し相談や治療を受けている		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 専属の看護師が毎週来訪し、日常の健康管理を支援している。緊急時には24時間相談ができる体制をとっている		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 連携している		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) ご家族の希望をお聞きし、管理者、看護職らが中心となり話し合いを持ち、職員全員で方針を共有するようにしている (外部評価) 入居時、看取りの指針に基づき説明をされ、必要時にはご家族と話し合っておられる。昨年、ご家族、他の利用者や職員に見守られ事業所で利用者を看取られたような事例もある。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) ご家族、医師と共に協議し連携をとり支援に取り組み、また今後の変化に備えている		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 情報交換を密に行い出来るだけダメージがないように努めている。(馴染みの家具や品物などを持ち込み配置)		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1.その人らしい暮らしの支援</b>					
(1)一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			職員は法人の接遇態度、援助のチェックポイントに基づき一人一人の思いを大切に、サービスの提供を行っている。個人情報については、家族以外公開はしていない		
			(外部評価)		
			調査訪問時、職員は、利用者一人ひとりを尊重し、利用者の思いに沿ってかかわっておられる様子がうかがえた。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			自己決定の場面を作り、本人の意向、希望を尊重している		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			生活全般において、一人一人のペースを尊重し、入居者が自由に自分らしく生活できるように支援している		
			(外部評価)		
			職員は、利用者に見たいテレビ番組を聞かれたり、BGMを選んでいただくような場面を作っておられた。職員は、利用者個々に細やかにかかわっておられ、ご本人の希望やペースを大切にできるよう支えておられた。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 個性を大切に、ご本人、ご家族から好みの色や洋服をお聞きし選んでいただいたり、外出の時は、さりげない化粧やおしゃれを楽しんでいただいている		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 一緒に台所に立ち、準備、片付けなど、できる方には手伝っていただき、食事時は、静かな音楽を流したりお話をしたりして楽しんでいる		
			(外部評価) 食事の準備、片付け等、利用者と職員が協力して行い、落ち着いた音楽と利用者との会話で楽しい食事時間となっていた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 個々に合わせ嗜好にあった食事やおやつを提供している		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 全職員が排泄パターンを把握しており、兆候をよく観察し、一人一人に添った誘導を行い、ADLに従いプライバシーを守り気持ちよく排泄できるように支援している		



自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しむように支援している	(自己評価)		
			入居者の希望やペースに合わせて楽しめるようにしている		ADLが自立している方の夜間入浴を考えている
			(外部評価)		
			曜日や回数を決めてしまわず、利用者の希望を聞きながら支援されている。週3回は入浴できるようすすめておられ、浴室のカレンダーに入浴した方の名前が記入されていた。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			日中、日光浴や散歩、軽い運動を行い、夜間安眠できるよう支援し、また個々に合わせた休息も行われている		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			これまでの趣味や特技を生かし、一人一人に合わせた支援をしている		
			(外部評価)		
			一人ひとりの趣味や特技を活かせるよう取り組まれている。調査訪問時、利用者が嬉しいものをされている様子がうかがえた。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			管理不能な方が多いが、可能な方には買い物時ご本人に支払いをしていただいている		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			毎日自由に外出し、ご家族と一緒に出かけられている		
			(外部評価)		
			皆で奥道後に一泊し、温泉に入られたり、食事をされる等ご家族もともに楽しい時間を過ごされた。季節ごとの様々なイベントや日常的な外出についても、ご家族の協力を得ながら取り組んでおられる。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			花見、遠足、ドライブ、旅行、外食等を行い皆で外出する機会を作っている		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			いつでも利用できるように支援している。年賀状なども書いている		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			いつでも訪問できるようにしている。知人、友人の訪問も大歓迎し茶菓子で御もてなししている		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価)  入居者の自由を尊重し身体拘束をしない安全なケアを実践している		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価)  日中は鍵をかけず、外出される方を見守っている。  (外部評価)  日中、玄関には鍵をかけずケアを実践されている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価)  所在確認を心がけ、職員間の声かけでさりげなく見守りの徹底をしている		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価)  薬品類は手の届かないところ（見えないところ）に置きその他は見守りを徹底し、さりげなく危険を回避している		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価)  一人一人の身体状況、健康状態を職員が把握しており情報を共有することで事故防止に努めている。が起きてしまった事故については、事故報告書を提出し、再発防止に取り組んでいる		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価)  講師を招いて研修を行い、看護師による応急手当の研修も受けている		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価)  防災訓練を地域の方に見ていただき、協力を仰いでいる。昼、夜の設定で訓練を実施した  (外部評価)  近隣のお宅にお知らせし、避難訓練を行われた。運営推進会議時、出席者の方々にも見ていただき、感想をいただいた。いざという時の対応については、地域の協力の大切さを感じられた。		
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	(自己評価)  一人一人に起こり得るリスクについて、ご家族と十分話し合い、入居者の自由を尊重している		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価)  異変が見られたときは、すぐに連絡、対応を相談する体制が出来ている		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 医療情報に服薬も書き込み全職員はそのつど把握している		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 牛乳、ヨーグルト、食物繊維の多い食品などを積極的に取り入れ、水分の摂り方も一人一人に合わせ、家事、体操、散歩など軽い運動で自然排便に努めている		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後の歯磨き、うがい、義歯の洗浄を行っている		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事ノートを作り、摂取量を確認している。またその都度水分や捕食の提供を行っている (外部評価) 栄養バランスに配慮した献立で、圧力釜を使ってやわらかく調理される等、工夫をされている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 手洗い、うがいの励行。個々のタオルを使い分ける。研修会で感染症に対する学習を行い実行している		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 食中毒防止の為に食材は旬の新鮮な物を提供し、台所周りは常に清潔を保ち、布巾やまな板などは定期的に除菌消毒している		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
(1)居心地のよい環境づくり					
80		安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 誰もが気軽に入れるよう門を開けている。玄関、周囲の清掃に努めている		
81	29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 明るさ、清潔に気を配り室内の飾りも季節に応じ工夫している。花を活け、心地よい音楽を常に用意している (外部評価) 共用空間は、季節感のある装飾を飾られ、室内に不要な音を立てないよう、職員はスリッパをはかないようにされていた。		
82		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) リビングに炬燵を置き、集えるようにしている。椅子や家具の配置も工夫している		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			ご本人が使っていた家具や持ち物を持ち込み、本人らしい居室作りを心がけている。殺風景にならないように花、カレンダー、時計などを置きたり写真を貼ったり工夫している		
			(外部評価)		
			居室には、使い慣れた家具が持ち込まれており、写真や飾り等、その人らしい生活感のある居室空間作りがされている。ホームこたつを置かれている方もあった。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			換気はこまめに行い快適に過ごせるように支援している		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			階段、トイレ、浴室には手すりをつけ安全性に配慮している		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			民家型の家なので、普通の家と同じようにしている		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんで、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			庭にベンチをおいて外気浴を楽しめるようにしている		もっとベンチや椅子を置き、全員が表で過ごせるように工夫したい(おき場所にも配慮する)

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	アセスメントは、センター方式のシートを使いケアプラン作成に活かしている
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	声、音に注意し穏やかにゆったりと暮らしている
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	一人一人がペースを保ち、各個人にあった暮らしをしている
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	寄り添った関わりで表情が豊かになり、会話や笑顔が生まれている
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	時間や天候に配慮し、出来るだけ戸外で過ごしている
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	定期受診と服薬管理、看護師による医療相談などで不安なく過ごされている
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	本人のペースや意向を尊重し穏やかに暮らしている
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	訪問や電話などで、何でも相談していただき信頼関係が出来ている
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ①ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	地域の方は用事のある時だけだが、家族の方々の訪問がある



項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	<p>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている</p> <p>(自己評価) ①大いに増えている 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない</p>	<p>民生委員さんの紹介で文化祭や祭りに参加でき、地区の班長さんの知り合いの方から、入居者の方々に手編みのマフラーをいただいた</p>
98	<p>職員は、生き活きと働けている</p> <p>(自己評価) ①ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない</p>	<p>笑顔で楽しく仕事している</p>
99	<p>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う</p> <p>(自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない</p>	<p>ゆったりと自由に暮らされているようで、表情が明るく、会話が弾み発語も多くなっている</p>
100	<p>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う</p> <p>(自己評価) ①ほぼ全ての家族等が 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない</p>	<p>行事などに積極的に参加して下さり、ホーム内のちょっとした修理なども自らして下さり、職員にも気軽に声かけがあり協力して下さっている</p>

**【特に力を入れている点・アピールしたい点】**  
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

ともの家湯の山が開設して5年目です。最初から、自然と女性ばかりの6人で暮らしています。昨年、開設当初から入居されていた、ともの家最高齢(101歳)だった方が亡くなり、ホームの核を失いましたが、年明けに新しい入居者を迎え、再び6つの灯りがともりました。これからもご本人の意向やご家族の思いを大切に、日々の暮らしの中で、その人らしい生活が送れるよう、ご家族と共に歩み続けたいと思っております